



私達は医療的ケアが必要な子どもを育てている家族の会です。

2021年9月「医療的ケア児及びその家族に対する支援に関する法律(医療的ケア児支援法)」が施行となりました。

ケアが必要な子ども達、きょうだい・家族みんなが地域で楽しく、豊かに暮らしていくことを願って活動しています。

どうか、ひとりで悩まないでください。みんなでつながっていきましょう。

これからの未来を一緒に創っていきましょう。

\*「医療的ケア児」満18歳に満たない者。18歳以上の高校生を含みます。家族会では、18歳に達し、高等学校を卒業した後も、大切なわが子が適切な支援を受けられることを望んでいます。

\*「きょうだい」病気や障害をもつ子どもの兄弟姉妹のことです。



## 高知県医療的ケアの必要な子どもの家族の会 ～結人(ゆいと)～

会の愛称「～結人(ゆいと)～」に込めた思い  
子ども達を中心に、人と人が出会いつながっていく会になるようにとの思いを込めています。

ロゴマークに込めた願い  
高知県の県花「ヤマモモ」をモチーフに高知の豊かな大地と海、そして太陽が昇る様子を描いています。大地には「イケア」の文字が溶け込み、「医ケア」を必要とする子ども達も高知であたりまえに暮らしている。そんな願いを込めています。

お問い合わせ先

kochi.icare21@gmail.com



Facebook



Instagram

編集・発行

高知県医療的ケアの必要な子どもの家族の会 ～結人(ゆいと)～  
このリーフレットは、公益信託 高知新聞・高知放送「生命(いのち)の基金」の助成により作成しました。ありがとうございます。

2022年6月改訂版発行(2021年11月初版発行)

## 高知県医療的ケアの必要な 子どもの家族の会 ～結人(ゆいと)～



「医療的ケア」とは、日常的に行う医療的生活援助行為のことです。

心身の機能に障害があり、呼吸・栄養摂取・排泄などの際に医療機器やケアを必要とする子どもを「医療的ケア児」といいます。

肢体不自由や知的障害を伴わない子どももいます。



つながる

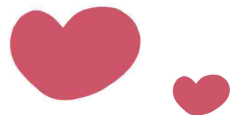


医療的ケアが必要な子ども達を大切に思い支えてくれる人は、それぞれの地域にいます。

たくさんの人に支えられて生きるということは、たくさんの人を「つなげる」ことができるということなのです♡

まずは会いましょう。そして、つながっていきましょう。

その小さいいっぽい歩みが地域で支え合う関係性へと広がっていきます。

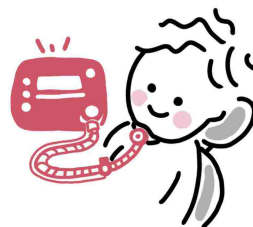


(イラスト 中越文枝)

## 「医療的ケア」は、命を守ってくれる大切な体の一部

### 人工呼吸器

息を吸ったり吐いたり、呼吸を助けてくれます。



### 経鼻経管栄養

チューブを使って胃や腸に栄養を送ります。



### 吸引

唾液や痰を取り除いてくれます。



### 胃ろう・腸ろう

お腹につくった小さな口からチューブを使って胃や腸へ直接栄養を送ります。



### 酸素療法

血液中の酸素を補います。



### ストーマ

お腹につくった排泄口です。

尿や便を出します。



「医療的ケア」には他にも

・中心静脈栄養(TPN) ・導尿 ・浣腸 ・吸入(ネブライザー) ・投薬などが含まれます。